

第4章

就職後の職業生活ってどんな感じ？

先輩の体験談から・・・

就職して社会人になると、学校生活とは全く違う環境での生活が始まります。

学校では同年代の集まりであるクラスを中心に生活しますが、職場にはいろいろな世代の人たちがいて、同僚・上司・得意先など立場の異なる人々と、その場に応じたつきあい方をしていくことが求められます。

勤務時間も、一般的には学校の授業時間より長く、仕事によっては不規則であったり、残業が必要な場合もあり、また、日曜日が休みになるとは限りません。

中でも一番の違いは、給料を支給されることに見合った仕事の成果を期待される点でしょう。

高校の最上級生から職場の1年生になってすぐのころは、慣れない環境の中で、最も年が若く経験も浅い新人として仕事を教えてもらう立場になることがほとんどです。とまどったり気を遣ったりすることが多くなると思います。

みなさんの先輩たちも、このような立場でいろいろな経験をし、その中で社会人として成長してきたわけです。社会人になった先輩たちが寄せてくれたメッセージの中から、いくつかの体験談を紹介しましょう。

自分に挑戦

トラックで配達助手の仕事をしています。一番キツイことは、労働時間が長いことです。他の職種に就職した友達も同じことを言っています。会社の寮に入っているのですが、通勤時間はあまりかからないのですが、年末など忙しい時期は、夜帰ってバタンと寝てしまう感じです。

最初の3日間は「もうやめる！」と思ってばかりでした。でも、仕事に見合った給料はもらっていると思いますし、会社の仲間や先輩たちがいい人なので、3ヶ月がまんできたら慣れてきて、今はそんなこと考えなくなりました。

すぐやめてしまった仲間もいるけど、自分はやめないでがんばることで自信がつかえました。うちの会社は、がんばっただけ上に行くことができるので、偉くなりたいとか、そういうんじゃないで、自分がどこまでできるか挑戦することがおもしろくて、今はいろいろな仕事をおぼえたいです。

10人ずつでチームを組んで仕事をしているんですけど、一番若いチームリーダーが21歳なので、自分もそれを目標にしています。

(配達助手 男性)

言葉づかいをきちんと

仕事を始めて最初のころ一番大変だったのは、言葉づかいです。高校のとき、就職するなら言葉づかいをきちんとするように言われましたが、ほんと、その通りでした。お客さんとのやり取りの中で、「マジっすか」といって注意されたりしました。やっとあまり失敗しなくなりましたが、身につくまで半年ぐらいは苦労しました。

学校では、先生と友だち口調で話すことも多いけど、就職のことを考えたら、気をつけたほうがいいですよ。

(ガソリンスタンド販売員 男性)



先輩の話を
聞いてみよう！

体をきたえておこう

アパレル会社の販売職です。販売の仕事をやりたい人も多いと思いますが、接客だけでなく、**案外ちから仕事も多い**ことを知っておくとよいと思います。

一日のおおまかな流れとしては、朝は朝礼から始まり、新しい商品のパッキングをとり店頭に出したり、入れ替えをしたり、接客の合間にもたたみ直しをしたり、こまごまとした作業があります。店のある百貨店が閉まった後、売上の確認や商品の点検、整理などで1～2時間ぐらいはかかります。

休憩時間以外は、朝からずっと立ちっぱなしなので、慣れるまでは足が痛くなることがあります。けっこう体力のいる仕事なので、高校時代にきたえておくといと思います。

(衣料品販売員 女性)

寮生活でがんばってます

東京にでてきて、寮で暮らしています。高校のときは、就職してお給料をもらったら、好きなものを買って、休みの日にはあちこち遊びに行けると思っていたのですが、親元を離れるとけっこう生活面がたいへんです。休みの日も、テレビを見たり、近くに買い物に行く程度のことが多いですね。仕事のことが頭から離れないときもあります。家に帰りたくなることもあるけど、そういう時は、**自分は何のために東京に出てきたか、最初のころの気持ちを思い出して、がんばろう**と思うようにしています。

(印刷オペレーター 男性)

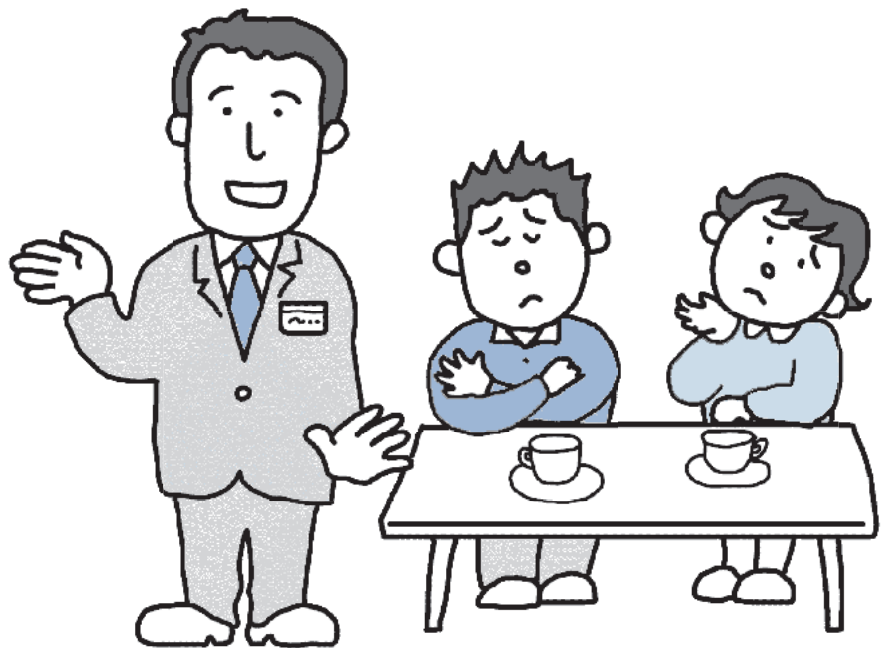
やめたくなるときには—「こんなはずではなかった」という人に—

よく考え、努力して就職した職場であっても、期待通りでないことがあったり、思いがけない問題にぶつかったりしてやめたくなることは、たいていの人が経験することです。

しかし、若い年齢層の人たちの失業率が年々上昇する中、転職活動にも、高校生の時以上に厳しい現実があります。やめると決めてしまう前に、いろいろな角度からじっくりと考えてみるのが大切です。

このような時は自分一人で悩まないで、職場の先輩や家族や先生に相談するほか、ハローワークに相談してみても良いでしょう。ハローワークの担当者があなたとっしょに考え、そのときの求人の状況など、考えをまとめる上で必要な情報をお伝えします。そして、転職する場合に気をつけることや利用できる制度などについても、相談に乗ることができます。

また、次のページにあるように、働く人たちの相談に乗る窓口には、ハローワーク以外にもいろいろなところがあります。就職したら、近くの相談窓口がどこにあるか確認し、何か困ったことがあれば気軽に利用してください。



いろいろな相談窓口

○ハローワーク（公共職業安定所）

職業の紹介や失業したときの失業給付金の支給などを行うほか、公共職業訓練のあっせんも行っていきます。また、会社を辞めたくなくなったようなときの相談にも応じています。

(<http://www.hellowork.go.jp/>)

○ジョブカフェ（若者のためのワンストップサービスセンター）

都道府県が設置する若者向けの雇用関連サービスを提供する施設です。地域の実情に応じたサービスを提供するもので、サービスの内容は地域によって異なります。ハローワークを併設し、若者に職業を紹介しているところもあります。(<http://www.jobcafe-sc.jp/>)

○地域若者サポートステーション

若者一人ひとりの状況に応じて、専門的な相談にのったり、各地域にある若者支援機関を紹介したりする施設です。(<http://www.ys-station.jp/>)

○若者自立塾

若者が合宿形式で集団生活を行い、生活訓練・労働体験を通じて職業人・社会人として必要な基本的能力を獲得し、勤労観を養うための機関です。(<http://www.jiritsu-juku.jp/>)

○雇用・能力開発機構 都道府県センター

自分の職業能力を伸ばしたいときに、相談にのったり支援したりしてくれる機関です。将来の職業生活設計のための相談にも応じています。

(<http://www.ehdo.go.jp/loc/1.html>)

○総合労働相談コーナー（都道府県労働局総務部）

勤めた会社で何か問題が起きたときに、専門の相談員がいろいろな相談に乗り、問題解決のお手伝いをする機関です。

(所在地一覧 <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/chihou/kaiketu/soudan.html>)

○労働基準監督署

労働者の最低限の労働条件を定めた労働基準法や、労働者の安全を守るための基準を定めた労働安全衛生法などに基づいて、労働者を保護するための仕事を行っています。

(所在地一覧 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudouki jun/location.html>)

○雇用均等室（都道府県労働局内）

募集・採用に当たって、会社が男女を差別して取り扱わないよう、また、労働条件について男女を差別して取り扱わないよう指導などを行います。また、仕事にまつわる男女差別に悩む労働者の相談にも応じています。

(各都道府県労働局所在地一覧 <http://www.mhlw.go.jp/general/sosiki/chihou/>)

○労政事務所（地域によって名称が異なります）

労働者と会社との間にトラブルが生じた場合などに、相談に応じています。

○勤労青少年ホーム

働く青少年等からの様々な相談にのったり、レクリエーションやクラブ活動など余暇活動のお手伝いをするなどのサービスをしています。

就職準備講座
Part 2
先取り編

働くときに知っておきたい法律、制度

労働者は、採用されたときに会社が示した条件の元で働く契約（労働契約）を結ぶこととなります。その契約により、労働者はその労働条件のもとで働く義務を負い、そのかわりに賃金が支払われます。

労働条件が不利に定められたり、差別をうけたりしないように、法律で労働者を守るための基準が定められています。

労働基準法、男女雇用機会均等法、雇用保険法、労災保険法など、労働者を保護し、権利を守る法律について知っておきましょう。

労働基準法及び最低賃金法

○労働条件の明示

使用者（企業側）は、労働契約を締結する際に、労働者に労働条件を明示するよう義務づけられています。

①労働契約の期間に関する事、②就業の場所や従事すべき業務に関する事、③始業・終業時間や所定労働時間や休日等に関する事、④賃金に関する事、⑤退職に関する事は、書面により使用者が労働者に明示しなければなりません。

○賃 金

使用者は、通貨で、直接労働者に、全額を毎月1回以上、一定の期日に賃金を支払わなければなりません。

賃金の男女による差別的な取扱は禁止されています。

また、使用者が最低限支払わなければならない賃金額が、都道府県ごとや産業別に定められています。

○労働時間

使用者は原則として、休憩時間を除き、労働者に週40時間、1日に8時間を超えて働かせてはなりません。この労働時間を超えて残業する場合は、割増し賃金が支払われます。

○休憩時間

使用者は、労働時間が6時間を超える場合45分、8時間を超える場合60分の休憩時間を労働者に与えなければなりません。

○休 日

使用者は、1週間に1回以上又は4週を通じて4日以上の日を労働者に与えなければなりません。

○年次有給休暇

使用者は6ヶ月以上雇用し、その8割以上出勤した労働者には年間10日（その後勤続1年ごとに1～10日を加算）の年次有給休暇を与えなければなりません。

○解 雇

使用者は、労働者を解雇する場合、原則として解雇の日の30日以上前に予告するか、30日分以上の平均賃金を解雇予告手当として支払わなければなりません。

男女雇用機会均等法

事業主は、募集・採用に当たって、男女に均等な機会を与えなければなりません。

また、配置・昇進・教育訓練、一定の福利厚生、定年・退職及び解雇等について、性別を理由とした差別を禁止しています。

雇用保険法

失業した場合の失業等給付の支給はハローワークで行います。

給付の金額や受け取る日数については、勤めていたときの賃金、年齢、企業をやめた理由、雇用されていた期間によって異なります。

労災保険法

労働者の業務上の事由または通勤による負傷、疾病、障害、死亡に対して必要な保険給付を行います。申請は労働基準監督署に行います。

職業能力開発への支援

長い職業生活の間には、会社の都合やみなさん自身の選択によって、職場を異動したり、転職したりすることもあるでしょう。

新しい仕事や職場に必要な職業能力を効果的に身につけていくことで、このような異動や転職をよりスムーズに行うことが可能になります。

そのため、国や都道府県では、職業能力開発施設を設置するほか、専門学校や大学にも委託して、さまざまな職業訓練を実施しています。

このうち失業して再就職をめざす方々を対象に行う離職者訓練では、新たな技能・知識を身につけるためのコースを数多く用意しており、受講料は教科書代などの実費以外は原則として無料です。

また、在職中から能力開発への支援も行っています。雇用保険制度の一つとして、企業などに3年以上勤め、一定の要件を満たしている人が、指定の教育訓練講座を受講した場合に、「教育訓練給付金」が支給される制度があります。

さらに、2006年6月、職業能力開発促進法が改正され（2006年10月1日施行）、同法に「実践型人材養成システム」が新たな職業訓練制度として位置づけられました。これは新規学校卒業者を主な対象として、企業が主体となって「企業における雇用関係の下での実習（OJT）」と「教育訓練機関における学習」を組み合わせる訓練システムです。

このシステムでは、就労しながら計画的で充実した教育訓練を受けることができ、将来現場の中核となるための実践的な能力を身につけることができます。

近くの相談窓口

(問い合わせ先などを調べた場合は、メモしておきましょう)

ハローワーク

(所在地、電話、交通)

ジョブカフェ

(所在地、電話、交通)

雇用・能力開発機構 都道府県センター

(所在地、電話、交通)

総合労働相談コーナー

(所在地、電話、交通)

労働基準監督署

(所在地、電話、交通)

雇用均等室

(所在地、電話、交通)

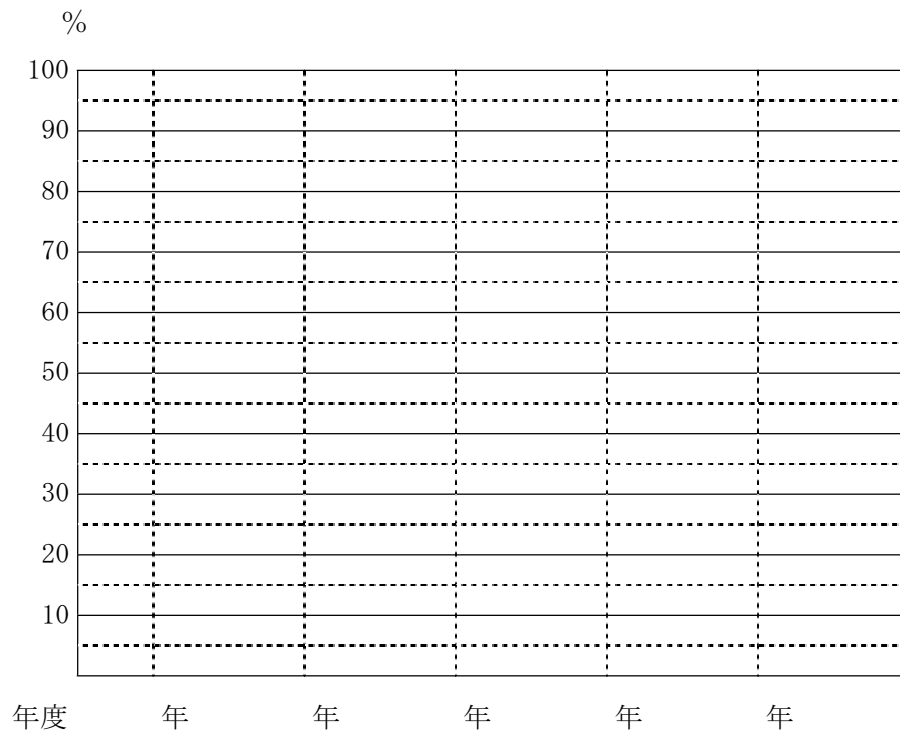
ワークシート①

先輩たちは卒業後どんな進路に進んだでしょうか。

		前年度			前々年度		
		男子	女子	合計	男子	女子	合計
就 職		名	名	名	名	名	名
進 学	四年制大学	名	名	名	名	名	名
	短期大学	名	名	名	名	名	名
	専修・各種学校	名	名	名	名	名	名
	計	名	名	名	名	名	名
未定・その他		名	名	名	名	名	名
合 計		名	名	名	名	名	名

ワークシート②

自分たちの学校の就職率・進学率の変化を調べてみましょう。



ワークシート③

先輩の就職先、進学先を調べてみましょう。

先輩が就職している企業		先輩が進学している学校	
①		①	
②		②	
③		③	
④		④	
⑤		⑤	

ワークシート④

卒業後どのような職種に就いた先輩が多いでしょうか。

	前年度			前々年度		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計
事務	名	名	名	名	名	名
販売	名	名	名	名	名	名
サービス	名	名	名	名	名	名
保安	名	名	名	名	名	名
運輸・通信	名	名	名	名	名	名
技能・製造	名	名	名	名	名	名
公務員	名	名	名	名	名	名
未定・その他	名	名	名	名	名	名
就職者 合計	名	名	名	名	名	名

ワークシート⑤

学校に来た求人票にはどんなものがあつたでしょうか。

	合計	業 種							(県外)
年度	名	名	名	名	名	名	名	名	名
年度	名	名	名	名	名	名	名	名	名
年度	名	名	名	名	名	名	名	名	名

ワークシート⑥

基本的な生活習慣をチェックしてみましょう。

	YES	NO
1. 身の回りの整理・整頓 教科書、ノート、プリントなどが整理できているか？・・・ 自分の部屋や机が片付いているか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 時間を守る 学校に遅刻をしていないか？・・・ 人と約束した時間を守れるか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 忘れ物 宿題や提出物を忘れていないか？・・・ 必要な所持品を忘れて困ることが多くないか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 身だしなみ 学校生活にふさわしい服装をしているか？・・・ 自分自身で身だしなみに気をつけているか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. あいさつ 目上の人に対するあいさつはできているか？・・・ 学校・家庭で毎日のあいさつをしているか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. マナー 携帯電話のマナーを守っているか？・・・ 電車やバスの中でまわりの人に配慮した行動をしているか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 言葉づかい 敬語のつかいかたに自信があるか？・・・ 電話での応答が適切にできるか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 役割分担 学校や家庭で決まった役割を分担しているか？・・・ 自分に任せられた仕事は最後まで責任を持って実行できるか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 日常の取り組み 新しいことを習ったり調べたりすることに進んで取り組めるか？・・・ 友だちや家族の手助けを気持ちよくできるか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. チームワーク 学校や家庭などの集団で決めたルールや約束を守れるか？・・・ 自分と違う意見の人の話を冷静に聞くことができるか？・・・	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

YESにチェックできる項目はいくつありましたか？ / 20

就職の準備に向けて気をつけるべきポイントは何か考えてみましょう。

ワークシート⑦

自分のことをよく考えてみましょう。

①得意なこと……

--

②自分について、いちばん好きなところ……

--

③やっていて、いちばん楽しいこと……

--

④将来やってみたいこと……

--

⑤がんばりたいと思うこと……

--

⑥今、いちばんやってみたい仕事……

--

ワークシート⑧

将来の自分についてイメージしてみましょう。

次の□の中、ことばを入れて、文章を完成してみてください（入れることばなどが見つからない場合は空欄でもかまいません）。

① 高校を卒業したら

したい。

（すぐに就職、仕事をしながら進学、進学など・・・）

② 将来、働くようになったら

を目標にしたい。

③ やってみたいと思っている仕事は、

である。

④ 自分が希望する職業に就くには、

ことが必要だ。

⑤ 自分の将来のためにやらなければならないことは、

まずは

することだ。

そのためには

すること

から始めようと思う。

ワークシート⑨

希望する職業を3つ挙げて、その特徴を調べてみましょう。

☆職業調べシート

	第1希望	第2希望	第3希望
1. 希望する職業名をあげてみましょう			
2. この職業を希望する理由は何ですか？			
3. ものを作ったり組み立てたりする仕事ですか？ （「はい」の人……）何を作る仕事ですか？	はい いいえ ↓	はい いいえ ↓	はい いいえ ↓
4. 考えたり調べたりすることの多い仕事ですか？	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5. 計算したり書類を作ることの多い仕事ですか？	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6. 会社や組織で人をまとめる仕事ですか？	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
7. 絵や音楽の仕事ですか？	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
8. 言葉や数字をたくさん使う仕事ですか？	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
9. いろんな人と接することの多い仕事ですか？	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
10. 機械や道具を使うことの多い仕事ですか？ （「はい」の人……）どんな機械や道具を使いますか？	はい いいえ ↓	はい いいえ ↓	はい いいえ ↓
11. この職業に就くために必要な資格はありますか？ （「ある」の人……）どんな資格ですか？	ある ない ↓	ある ない ↓	ある ない ↓
12. この職業に就くにはどんな勉強が必要ですか？			
13. その勉強はどこでできますか？			
14. いろいろな資料を調べて分かったこと			

ワークシート⑩

職場見学で気がついたことをまとめてみましょう。

☆職場見学チェックリスト

見学した企業・職場の名前	
主にどんなことをする職場でしたか？	
どんな作業内容を見学しましたか？	
その作業にはどんな資格や免許が必要ですか？	
その作業にはどんな知識や技術が必要ですか？	
働いている人はどのような服装をしていましたか？	
どのような道具や機械を使っていましたか？	
どのような環境の職場でしたか？	
チームでの共同作業をしていましたか？	

☆職場見学で学んだこと

--

ワークシート⑩

就職活動や面接の準備についてチェックしてみましょう。

☆就職活動のためのチェックリスト		YES	NO
①	就職活動の流れを知っているか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	志望する職業に就くために必要な条件を知っているか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③	志望する会社の会社案内などを調べたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④	求人票で働く条件をチェックしたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤	求人票で仕事の内容をチェックしたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥	求人票で企業の特徴をチェックしたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦	志望する会社への応募の仕方を知っているか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧	履歴書（全国高等学校統一応募書類）の準備をしたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨	就職試験の内容を確認したか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩	就職試験の日程を確認したか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
☆面接のためのチェックリスト		YES	NO
①	面接の基本的なマナーについて知っているか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	面接にふさわしい服装や髪型になっているか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③	きちんとあいさつができるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④	面接にふさわしい言葉づかいができるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤	相手にわかりやすく話せるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥	相手に対して積極的な姿勢で話せるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦	自然な態度で面接にのぞむことができるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧	自分のセールスポイントを表現できるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨	志望動機を自分の言葉で具体的に表現できるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩	就職に関する考え方や目標を意欲的に話せるか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ワークシート⑫

応募を希望する会社について詳しく調べてみましょう。

項 目	第1希望	第2希望
1. 会社名		
2. 所在地	〒	〒
3. 就業場所		
4. 事業内容		
5. 従業員数	企業全体 人 (男 人 : 女 人)	企業全体 人 (男 人 : 女 人)
6. 創業	年	年
7. 資本金	円	円
8. 求人職種		
9. 求人数		
10. 作業内容		
11. 必要な資格		
12. 就業時間	時 分～ 時 分	時 分～ 時 分
13. 休憩時間	分	分
14. 交代制	有 無	有 無
15. 残業	有 無	有 無
16. 休日		
17. 週休2日制	完全・隔週・その他	完全・隔週・その他
18. 有給休暇		
19. 基本給	円	円
20. 賃金形態		
21. 手取額	円	円
22. 賞与	年 回 ヶ月分	年 回 ヶ月分
23. 福利厚生		
24. 受付期間	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日
25. 選考月日	月 日	月 日
26. 選考場所		
27. 選考方法	学科試験・作文 適性検査・面接・その他	学科試験・作文 適性検査・面接・その他
28. 採用担当者		
29. 備考		

ワークシート⑬

希望する会社には、どんな特徴があるか調べてみましょう。

	第1希望の会社 ()	第2希望の会社 ()
1. 自分の得意なことを活かせる		
2. 自分の力を十分に発揮できる		
3. その仕事についていろいろ勉強できる		
4. 高校時代のいろいろな経験が活かせる		
5. 自分を向上させることができる		
6. 将来の目標を達成できる		
7. 新しい目標を見つけられそうに思う		
8. 自分のやりたいことを見つけられそうに思う		
9. 資格がとれる		
10. 自分ならうまくやれそうな気がする		
11. ある程度、十分な収入が得られる		
12. 家から通える職場である		
13. 勤務形態が自分の希望にあっている		
14. 勤務時間が自分の希望にあっている		
15. 安定した職場である		
16. 設備や施設が充実した職場である		
17. 職場の雰囲気が良さそうである		
18. その他		

(覚えておきたいことなどをメモしておきましょう)

◇職業適性検査を受ける (年 月 日) ⇒P13
感想・・・

◇職業講話、ガイダンスなどに参加する (年 月 日) ⇒P14
印象に残ったこと・・・

◇履歴書を書く (年 月 日) ⇒P22
気をつけたこと・・・

◇就職試験を受ける (年 月 日) ⇒P23
応募先企業名
状況・・・

◇学校やハローワークとの相談、就職面接会などへの参加 (年 月 日) ⇒P18、19
相談内容、今後の方針など・・・

◇就職内定 (年 月 日)
内定先
感想・・・

◇就職準備
必要な書類、入社説明会の日時など・・・

本文図表のバックデータ・資料出所

図1 高卒求人・求職者数の推移（各年3月卒業者）

(人)

卒業年	求人数	求職者数
1991	1,606,159	519,790
1992	1,673,381	500,568
1993	1,377,057	442,786
1994	934,075	376,648
1995	642,613	331,516
1996	536,175	304,091
1997	517,763	288,090
1998	517,822	272,296
1999	359,938	228,991
2000	271,667	201,346
2001	273,118	203,692
2002	242,926	184,135
2003	218,604	172,731
2004	224,984	173,171
2005	258,050	176,403
2006	293,520	179,683
2007	332,796	184,026
2008	346,112	183,389

資料出所 厚生労働省 職業安定業務統計

図2 求人数・内定率の推移（2008年3月卒業者）

	2007年 9月末	11月末	2008年 1月末	3月末	6月末
求人数（千人）	305	331	340	346	346
内定率（％）	49.7	79.7	89.4	97.1	98.3

資料出所 厚生労働省 職業安定業務統計

図3 企業規模別高卒求人（2008年3月卒業者）

規模（人）	～29	30～99	100～299	300～499	500～999	1000～
構成比（％）	23.0	28.3	23.5	7.3	6.7	11.2

資料出所 厚生労働省 職業安定業務統計

図4 職業別高卒求人・就職状況（2008年3月卒業者）

（人）

職 種	求人数	就職者数
専門・技術、管理、事務	77,693	42,293
販売	37,509	19,392
サービス	42,737	17,985
技能工等	177,828	95,336
その他	10,245	5,334

（注）求人数及び就職者数については2008年6月末の状況

資料出所 厚生労働省 職業安定業務統計

図5 県外就職率の推移（各年3月高校卒業者）

（％）

卒業年	計	男	女
1992	26.5	30.0	23.4
1993	25.4	28.7	22.4
1994	23.5	26.2	20.7
1995	21.3	23.8	18.7
1996	19.8	21.8	17.5
1997	21.3	23.7	18.7
1998	23.3	25.9	20.4
1999	23.4	25.8	20.7
2000	20.0	21.5	18.3
2001	19.8	21.6	17.7
2002	20.8	23.1	18.2
2003	20.4	22.4	18.0
2004	20.3	22.5	17.6
2005	20.9	22.9	18.4
2006	21.9	24.4	18.7
2007	23.1	25.5	20.1
2008	23.5	26.1	20.2

資料出所 厚生労働省 職業安定業務統計

図6 他都道府県への就職者数（2008年3月高校卒業者）

地 域	県外就職者数（人）	（参考）県外就職率（％）
北海道	977	12.8
東 北	7,945	32.5
北関東	1,818	15.5
南関東	3,915	31.8
京 浜	2,468	21.7
北 陸	908	9.8
甲 信	346	8.8
東 海	3,257	12.2
近 畿	1,336	25.2
京阪神	2,386	15.0
山 陰	917	31.9
山 陽	1,601	15.0
四 国	1,777	26.6
北九州	4,987	35.9
南九州・沖縄	7,817	44.6

（注）地域区分：東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）、北関東（茨城、栃木、群馬）、南関東（埼玉、千葉）、京浜（東京、神奈川）、北陸（新潟、富山、石川、福井）、甲信（山梨、長野）、東海（岐阜、静岡、愛知、三重）、近畿（滋賀、奈良、和歌山）、京阪神（京都、大阪、兵庫）、山陰（鳥取、島根）、山陽（岡山、広島、山口）、四国（徳島、香川、愛媛、高知）、北九州（福岡、佐賀、長崎）、南九州・沖縄（熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）

資料出所 厚生労働省 職業安定業務統計

* 県外就職率は、各都道府県の労働市場の状況だけでなく、交通事情（通勤範囲の広さ）など、さまざまな社会的要因の影響も受けています。

図7 フリーター数の推計と若年層完全失業率の推移

年	フリーター数(推計)	若年層失業率(%)
1982	50万人	3.6
1983		3.8
1984		4.1
1985		4.1
1986		4.3
1987	79万人	4.4
1988		4.1
1989		3.7
1990		3.6
1991		3.7
1992	101万人	3.8
1993		4.4
1994		4.8
1995		5.3
1996		5.7
1997	151万人	5.8
1998		6.7
1999		7.7
2000		7.6
2001		8.0
2002	209万人	8.4
2003	217万人	8.5
2004	214万人	7.8
2005	201万人	7.3
2006	187万人	6.9
2007	181万人	6.7
2008	170万人	6.6

資料出所

フリーター数：厚生労働省「平成20年版労働経済白書」(~2007年)

総務省「労働力調査詳細集計(速報)平成20年平均結果の概要」(2008年)

若年層失業率：総務省「労働力調査」(注)若年層…15~29歳

図8 正社員就職したフリーターの就労期間(%)

なし	1年以下	3年以下	5年以下	7年以下	10年以下	10年1ヵ月以上	無回答
0.0	24.4	31.7	12.2	17.1	4.9	0.0	9.8

(注)前職が「パート・社会人アルバイト」で正社員として採用された人の、卒業後の就労期間。

資料出所 連合総研「若年者の職業選択とキャリア形成に関する調査研究」(2003年)

図9 フリーターが希望する就業形態

(%)

正社員希望	72.2
パート・アルバイト希望	14.9
自営業希望	9.2
その他	3.7

(注) 内閣府「若年層の意識実態調査」(2003年)により作成。

資料出所 内閣府「平成15年版国民生活白書」

図10 現在の職務で身につく能力

(%)

	正社員	パート・ アルバイト
専門的な技術・知識	87.2	62.5
ワープロ・表計算などのパソコン能力	63.0	25.0
企画などの提案・プレゼンテーション能力	44.1	8.8
英語など語学能力	8.8	3.8

(注) 内閣府「多様な働き方に関する意識調査」(2006年)により作成。

それぞれの能力が「大きく向上した」または「まあまあ向上した」と答えた人の割合。

回答者は19~34才の男女。

資料出所 内閣府「平成18年版国民生活白書」

図11 正社員として採用する場合の企業のフリーター評価

(%)

プラスに評価	1.8
評価にほとんど影響なし	54.8
マイナスに評価	39.5
無回答	4.0

資料出所 労働政策研究・研修機構 2008「企業における若年層の募集・採用に関する実態調査」

図 1 2 新入社員に聞く「働く目的」(複数回答)

(%)

社会人としての自立	73.7
安定した収入の確保	64.0
専門的知識・技術等の取得	39.4
社会への貢献	34.3
自己キャリアの開発	32.6
自分の夢の実現	31.5
会社への奉仕	11.3
とりあえず	8.3
その他	1.4
不明・無回答	0.0

資料出所 東京商工会議所「中堅・中小企業新入社員の意識調査」平成19年4月

図 1 3 高卒者採用に関し重視する点(複数回答)

コミュニケーション能力	71.0
協調性	71.0
基本的な生活態度	62.6
職業観/就労意欲	54.2
人柄・パーソナリティー	45.8
積極性	39.3
読み・書き・計算等の基礎学力	36.4
責任感	30.8
学業成績	22.4
高校での部・生徒会活動	21.5
チャレンジ精神	20.6
一般常識・一般教養	15.0
専門的な知識や技能	5.6
その他	5.6

資料出所 東京経営者協会「平成19年度・高校新卒者の採用に関するアンケート調査」(%)

図14 女性の職業に対する意識の変化（回答20歳以上）

(%)

項目	1984年女性	2004年女性	2004年男性
女性は職業をもたないほうがよい	6.1	1.7	3.8
結婚するまでは職業をもつほうがよい	11.1	5.4	8.3
子どもができるまでは職業をもつほうがよい	10.6	9.1	11.5
子どもができたなら職業を辞め、大きくなったら再び職業をもつほうがよい	45.3	37.0	32.4
子どもができてみずっと職業を続けるほうがよい	20.1	41.9	38.6
わからない、その他	6.9	4.9	5.4

資料出所 内閣府「婦人に関する意識調査」1984年、「男女共同参画社会に関する世論調査」2004年

図15 年齢階級別労働力率（働く人の割合）

(%)

年齢階級	1980年女性	2008年女性	2008年男性
15～19歳	18.5	16.2	16.1
20～24歳	70.0	69.7	69.1
25～29歳	49.2	76.1	94.4
30～34歳	48.2	65.1	96.5
35～39歳	58.0	64.9	96.7
40～44歳	64.1	71.1	96.9
45～49歳	64.4	75.5	96.9
50～54歳	59.3	71.6	95.7
55～59歳	50.5	61.6	92.5
60～64歳	38.8	43.6	76.4
65歳以上	15.5	13.1	29.7

(注) 労働力率…15歳以上人口に占める「働いている人+働く意欲・能力があり仕事を探している人」の割合

資料出所 総務省「労働力調査」

図 1 6 高卒就職者の職種別構成

(%)

	女子	男子
生産工程・労務作業	24.7	65.1
事務従事者	23.7	2.9
サービス職業従事者	22.9	7.5
販売従事者	18.6	5.4
専門的・技術的職業従事者	5.8	6.0
その他	1.5	2.2
保安職業従事者	1.4	6.3

資料出所 文部科学省「学校基本調査」2008年

図 1 7 職種別労働者の過不足状況判断

	単純工	技能工	事務	運輸・通信	専門・技術	販売	サービス
D. I.	-36	-24	-11	4	7	11	11

※「D. I.」とは、「おおいに不足」または「やや不足」と回答した企業の割合(%)から、「やや過剰」または「おおいに過剰」と回答した企業の割合(%)を差し引いたポイント差

資料出所 厚生労働省「労働経済動向調査」2009年2月

(参考1) 社会の主なできごと、トレンド (1985~2007年)

事 項	1985年	1990年	1995年	2000年	2008年
内外のニュースから	<p>科学万博つくば'85開幕 (3月)</p> <p>電電・専売公社民営化、NTT・日本たばこ産業(株)へ (4月)</p> <p>男女雇用機会均等法成立 (5月)</p> <p>平均寿命発表、日本人女性、世界で初めて80歳を超える (6月)</p> <p>日航ジャンボジェット機墜落 (8月)</p>	<p>ソ連初代大統領にゴルバチョフ氏 (3月)</p> <p>イラク軍がクウェート侵攻 (8月)</p> <p>東西両ドイツ統一 (10月)</p> <p>即位の礼行われる (11月)</p> <p>日本人初の宇宙飛行 (12月)</p>	<p>阪神・淡路大震災 (1月)</p> <p>地下鉄サリン事件、オウム真理教団施設強制捜査 (3月)</p> <p>規制緩和推進5カ年計画閣議決定 (3月)</p> <p>外国為替市場で円相場戦後最高値更新 (1ドル86円30銭) (3月)</p> <p>地方分権推進法成立 (5月)</p>	<p>有珠山噴火、住民避難へ (3月)</p> <p>介護保険制度スタート (4月)</p> <p>三宅島で噴火 (7月)、全島避難へ (9月)</p> <p>ノーベル化学賞に白川氏 (10月)</p> <p>IT基本法成立 (11月)</p>	<p>薬害肝炎被害者救済特別措置法が成立 (1月)</p> <p>後期高齢者医療制度スタート (4月)</p> <p>北京オリンピック開催 (8月)</p> <p>バラック・オバマ氏がアメリカ合衆国大統領に (11月)</p>
<p>新語・流行語</p> <p>85、90年は「新語部門」、 「流行語部門」の金賞、 95、2000、08年は「新語・流行語大賞」として選定されたもの (自由国民社による)</p>	<p>(新語部門) 分衆</p> <p>(流行語部門) イッキ! イッキ!</p>	<p>(新語部門) ファジイ</p> <p>(流行語部門) ちびまる子ちゃん (現象)</p>	<p>無党派</p> <p>NOMO</p> <p>がんばろうKOBE</p>	<p>IT革命</p> <p>おっはー</p>	<p>グ〜!</p> <p>アラフォー</p>
<p>為替レート</p> <p>(対USドル当たり、年平均)</p>	238.54円	144.79円	94.06円	107.77円	104.23円

(注) 為替レートは2000年までは国際通貨基金 (IMF)、2008年は財務省貿易統計による。

資料出所 自由国民社「現代用語の基礎知識」、労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較」、共同通信社ウェブサイト、国際通貨基金ウェブサイト 財務省貿易統計ウェブサイト他

(参考2) 労働関係指標の変化

年	完全失業率	高卒就職者比率	高卒平均初任給	
			男性	女性
1985	2.6 %	41.1 %	112.2 千円	106.2 千円
1990	2.1 %	35.2 %	133.0 千円	126.0 千円
1995	3.2 %	25.6 %	154.0 千円	144.7 千円
2000	4.7 %	18.6 %	157.1 千円	147.6 千円
2005	4.4 %	17.4 %	155.7 千円	148.0 千円
2006	4.1 %	18.0 %	157.6 千円	149.4 千円
2007	3.9 %	18.5 %	158.8 千円	150.8 千円
2008	4.0 %	9.0 %	160.0 千円	154.3 千円

資料出所 総務省「労働力調査」、文部科学省「学校基本調査」、厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

(参考3) 高卒者の主な産業別就職状況の推移

(単位：百人)

	製造	卸売・小売・飲食	サービス	建設	運輸・通信	金融・保険	公務	就職者計		
男女計										
1985年	2,253	1,316	905	200	212	269	275	5,639		
1990年	2,348	1,522	1,101	291	240	243	291	6,223		
1995年	1,358	872	888	403	174	72	157	4,079		
2000年	840	464	598	250	94	29	98	2,471		
男子										
1985年	1,259	457	273	158	120	21	219	2,646		
1990年	1,374	548	371	229	133	26	219	3,017		
1995年	852	368	296	345	107	9	123	2,209		
2000年	542	197	201	225	58	3	77	1,369		
女子										
1985年	994	859	632	42	92	248	57	2,993		
1990年	974	974	730	62	108	217	73	3,206		
1995年	506	504	592	57	67	63	33	1,870		
2000年	298	267	398	26	36	26	21	1,102		
2008年	製造	卸売 小売	飲食 宿泊	医療 福祉	教育・複 合・その他 サービス	建設	運輸 通信	金融 保険	公務	就職者 計
男女計	908	260	125	105	223	114	120	25	103	2,066
男子	642	79	42	14	93	102	80	3	86	1,202
女子	266	181	83	92	129	13	41	22	17	864

(注) 日本標準産業分類の改訂に伴い、2002年以降、産業区分が変更されている。

資料出所 文部科学省「学校基本調査」

キャリアマトリックスを使ってみよう

総合的職業情報データベース「キャリアマトリックス」は、約500職業の仕事内容などを写真つきで解説。診断テストで自分に合った職業を探したり、くわしく調べたりすることができます。

- ・ 職業検索（職業名、職業分野、テーマなどから職業を調べる。）
- ・ 適職探索ナビ（興味、スキルなどから自分に合った職業を調べる。若い人向き）

→ アクセスは<http://cmx.vrsys.net> または<http://cmx.hrsys.net> から。

キャリアマトリックスのトップ画面

職業とキャリアに関する総合情報システム
CAREER MATRIX

サイトマップ | Q&A | お問い合わせ
提供: 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

職業スポットライト
今週のご紹介
複能訓練士
今週のテーマ
なぜかアス
児童相談員、福祉事務所ケースワーカー、保育士、社会福祉施設介護職員、社会福祉施設指導員、など

はじめに
キャリアマトリックスについて知る
職業選択のガイド

ツール
職業検索
職業ギャラリー
ジョブタウン
適職探索ナビ
キャリア分析ナビ(ベーシック版)
キャリア分析ナビ(アドバンス版)
人材採用支援システム
人材活用シミュレーション
マイリスト
職業レファレンスブック
相談窓口マップ検索

その他
Q&A
パンフレット、マニュアル
当サイトへのリンクについて
サイトマップ
お問い合わせ
利用規約

サイト内検索
検索

関連情報
関連リンク
関連ツール
関連基礎知識

情報の力で、人と職業の最適な結びつきを支援します。

キャリアマトリックス(CMX)は職業情報とキャリアに関する総合的な情報サイトです。約500職種の仕事内容を写真とともに解説しています。しごとの百科事典としてご利用ください。
興味、ワークスタイル(価値観)、スキルから適職を探したり、これまでの経歴を分析し、それから適職を調べることもできます。

利用者別メニュー
求職者、在職者の方はこちら
生徒、学生、若者の方はこちら
教育、キャリア相談担当の方はこちら
企業の人事担当の方はこちら

キャリアマトリックスガイドツアー
>>>スタート
キャリアマトリックスを使ってできることを操作の流れに従って説明します。

キャリアマトリックス・ツール
凡例: 求職 求職者、在職者向け 学生 生徒、学生、若者向け
専門 教育、キャリア相談担当者向け 企業 企業の人事担当者向け

職業理解
職業検索
職業名や職務内容から職業を検索し、職業についての詳細情報を表示します。
職業ギャラリー
キャリアマトリックスに掲載されている職業の写真を一覧表示しています。写真を見て、気になる職業の情報をみましょう。
ジョブタウン
ジョブタウンのイラスト地図を見ながら、気になる場所やそこで働く人々の職業について調べてみましょう。

自己理解
適職探索ナビ
「興味」や「ワークスタイル」などから、あなたに合った職業を探します。
キャリア分析ナビ(ベーシック版)
これまでの経歴からあなたの「スキル」などを推定し、それに見合った職業やあなたのアピールポイントを見ることができます。
キャリア分析ナビ(アドバンス版)
これまでの経歴を「スキル」などへ分解・分析し、気になる職業との適合度を比較できます。使い方がやや複雑な部分があります。最初ベーシック版で慣れてから、ご利用下さい。

人材管理
人材採用支援システム
キャリアマトリックスの約500の職業情報を元こ、職務要件(仕事内容、必要なスキルや知識、等々)を明確化します。
人材活用シミュレーション
社内の現状の人材と将来のあるべき姿を客観的に比較でき、人材の活用、教育訓練などの検討ができます。

マイリスト
上の様々なツールで職業をマイリストに記録し、それぞれの職業を見比べてみましょう。

トピックス
1. 2008年度高校・中卒新卒者の求人・求職状況(厚労省 9月12日)
2. 求職者と中小企業経営者向けガイドブックをHP公開(東京都9月5日)
3. ジョブ・カード制度への協力企業を公表(日本商工会議所9月9日)

more...

アンケート
より良いサイトとするため、利用者アンケートを行っています。ご協力ください。

主な利用目的:
選択してください
年齢:
選択してください
性別:
 男性 女性
送信
>> 集計結果を見る

職業アクセスランキング
1. 一般事務員
2. 診療情報管理士
3. 経理事務員
4. アクチュアリー
5. NC旋盤工
more...

お知らせ
1. キャリアマトリックスが新しくなります
more...

■ ミラーサイトのお知らせ >>
■ 利用者の声 >>

※パンフレット、マニュアル、バナー等のダウンロードは、左側に移動しました。

参考文献・資料

- 「高校生の進路ノート」 全国高等学校進路指導協議会 編
「ホームルーム担任のための進路学習実践ハンドブック」 実務教育出版
「高校生のためのわたしの進路さがし」 Part 1～3 (社) 雇用問題研究会
「職業ハンドブック」、「職業ハンドブック OHBY」 労働政策研究・研修機構
「就職サポートブック (For the Young)」 労働政策研究・研修機構
「職業ガイダンスブック」 労働政策研究・研修機構

若年者職業ガイダンス研究会

本冊子の内容は、独立行政法人 労働政策研究・研修機構が設置した「若年者職業ガイダンス研究会」において検討を行いました。

取り上げた事例、体験談等につきましては、ここで提供いただいた資料をもとに事務局でとりまとめました。

ご協力いただきました学校をはじめ関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

〈若年者職業ガイダンス研究会委員〉

(五十音順、2009年5月現在)

茂原 徳雄	ハローワーク墨田 事業所第一部門 統括職業指導官
高山 裕司	財団法人日本高等教育評価機構 研究開発部長
千葉 吉裕	東京都立晴海総合高等学校 教諭
福本 剛史	埼玉県立浦和商業高等学校 教諭
藤田 晃之	国立教育政策研究所生徒指導研究センター統括研究官
山崎 直紀	厚生労働省職業安定局若年者雇用対策室 室長補佐

〈事務局〉 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 キャリアガイダンス部門 岩脇千裕

※本冊子の全ての内容を、総合的職業データベース「キャリアマトリックス」(<http://cmx.vrsys.net>) から、PDFファイルでダウンロードすることができます。トップ画面左下の「関連ツール」をご覧ください。